



1日歯医者さん(歯科クリニック)の様子

医療技術学部 臨床検査学科の開設を迎えて



医療技術学部 臨床検査学科 教授 幸村 近

医療のなかで臨床検査は欠くことのできない要素です。日本人の主要死因であるがんや心血管疾患の診断、予防医療としての各種健診での判定など、臨床検査なしでは立ち行きません。そして、その臨床検査を行っているのが臨床検査技師です。

日本の臨床検査技師の資格は「臨床検査技師等に関する法律」に定められています。臨床検査業務は大きく「検体検査」と「生理学的検査」に分けられます。検体検査は、法律に規定されている省令により、微生物学的検査、免疫学的検査、血液学的検査、病理学的検査、生化学的検査、尿・糞便等一般検査、遺伝子関連・染色体検査とされています。また、生理学的検査(生理機能検査、生体検査などとも呼ばれる)には、心電図検査、脳波検査、筋電図検査、呼吸機能検査、超音波検査、MRI、眼底写真検査、聴力検査などが含まれます。このほか検体検査に用いられる検体の採取、たとえば静脈採血は、看護師だけではなく臨床検査技師が行う施設が多くなっています。

このように、医療のさまざまな分野で用いられる臨床検査に携わる臨床検査技師には、幅広い医学的知識と高度な専門的技術が求められるのみならず、

近年の患者中心医療の発展に伴いチーム医療の一員としての協調性やコミュニケーション能力が一層要求されるようになりました。また、今後は、患者・利用者へ向けての直接的な検査説明・検査相談を行う機会や、在宅医療への関わりも増えていくことが予想され、検査室で仕事をしていた臨床検査技師も、外へ飛び出して活躍の場を広げようとしているところです。

医療技術学部臨床検査学科は、このような時代に相応しい人材を輩出するため、このたび、2019年4月に開設されます。折しも約30年続いた平成が終わり新たな時代を迎える年に、若く未来のある第1期生を迎えられることは喜びに堪えません。

本学部本学科の新設にあたっては、さまざまな方々のお力添えがありました。今後の道筋は平坦なものではないと思いますが、大学内外の方々のご協力を賜りながら、スタッフ全員が一丸となって与えられた仕事を全うする所存です。まもなく開学50年になろうとする北海道医療大学の歴史に新たなページを加え、今後の発展に貢献していきたいと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

CONTENTS

医療技術学部 臨床検査学科の開設を迎えて	1
新任教員紹介	2
定年退職される先生からのメッセージ	
北海道医療大学病院	4
地域連携「地域に開かれ、 地域から求められる大学をめざして」	5
同窓会活動状況	6
2019年度 入試結果速報 特別賞受賞者の紹介	8
私の学生時代	9
OG訪問[看護学科]	10
あのととき、これから。医療大。	11
インターネットによる ご寄附が可能となりました EDITOR'S NOTE	12